

Art Truck Project News

* アートトラック・プロジェクトニュース August 2013

VOL.3

トラックのボックスにアートを描いていただく 『ピースプラント』を訪問しました



7月24日、福岡運輸 富永社長とプロジェクト実行委員会は、だんだんボックス実行委員会のみなさんとともにアートトラックを担当していただく「ピースプラント」を訪問し、アーティストとのふれあいの場を持ちました。



みんなで「ピース」!



施設紹介：ひまわりパーク六本松

<http://www.fiku.jp/park/guide.html>

ひまわりパーク六本松は、福岡市中央区六本松にある社会福祉法人福岡市手をつなぐ育成会が運営する指定障がい福祉サービス事業所です。基本理念は、事業所に集まる全員がお互いの人格を尊重すると共に利用者が心身ともに健やかに過ごし、その有する能力に応じた日常性格を営むことができるように、良質かつ適切な支援を目指します。

ピースプラントは、創作表現活動を通して、利用者の豊かな個性を發揮します。展覧会を実施し、作品発表の場をつくっていくとともに、作品をカレンダーやTシャツ、ポストカードなどの商品として販売し、収益を得ることで経済的自立はもとより、利用者の自身につなげます。企業からのデザインの受注など表現の場も広がっています。

今回の、アートトラック・プロジェクトへの参加を大変嬉しく思います。トラックのボックスへのアートは初めてののですが、いまからワクワクしています。福岡運輸のみなさんが喜んで頂ける作品になるように頑張ります。

役員の声



株式会社 福岡運輸ホールディングス
代表取締役 矢田康治
ご家族と共に!

アートトラック・プロジェクトメンバー3名(白石氏、室屋氏、宮本氏)の皆さま創業記念日である10月1日まで、各々プレッシャーもあり大変でしょうが、社会貢献、そして、関係者各位の皆さまに感動と達成感を共感できるプロジェクトだと思いますので期待しています。

だんだんボックスさんとのプロジェクトで、初の試みであるアートトラックに障がい者の方々が明るい笑顔で社会参加できますよう、少しばかりでも手助けができればと思っています。

そのためにも企業として安定した利益確保を行い、少しでも地域還元、社会貢献を継続できる誇りある企業を社員全員で目指し、創業者精神でもある「世の中に役に立つ企業」をより一層目指していきましょう。

社員の声



福岡運輸株式会社 大阪支店
業務係(幹線チーム) 高城大輔

・アートトラックの取り組みについて、創刊号を見ての感想

CSR活動としてのアートトラック・プロジェクトは凄いい었습니다。最初は、何でアートトラックなの? と思いましたが、障がいがありながらも素晴らしい才能を持つアーティストの作品が全国を走ることによって社会貢献できることは、素敵なことだと思いました。まずは、私の息子たちにもお役に立っていることを自慢したいです。

・趣味について

息子3人の少年野球観戦です。毎週休みの日は、息子の野球観戦をしながら、将来甲子園に行けるよう一緒に練習もしています。今、会社の野球チームに所属しています。



福岡運輸株式会社 大阪支店
業務係(コールセンター) 梶谷 朝日香

・アートトラックの取り組みについて、創刊号を見ての感想

街中でラッピングバスをよく見かけ、とても目立つので、じっと見てしまいます。他社のトラックもキャッチコピーなど書いてあり、いろいろ工夫しているところがあるなど感じていました。アートトラックは見る人を楽しませてくれると思います。素晴らしい取り組みと思いましたが、どんどん広がっていくといいなと思います。

・趣味について

小さなビーズをワイヤーに通し、花のパーツを作り、お花を作る、ビーズフラワーを習っていました。先生が引越してしまった為、今は、今まで習ったものを作って楽しんでいます。以前、コールセンターにいた方に何人かプレゼントしましたが、とても喜んでいただきました。また、料理も好きで、休日にレシピを見たり、作ってみたりするのが好きです。



福岡運輸株式会社 名古屋営業所
業務係 高橋百恵
(右端)

・アートトラックの取り組みについて、創刊号を見ての感想

「アート」というと自分に無縁のことに感じますが・・・、アートトラック・プロジェクトを通して、だんだんボックスの活動を知り共感しました。日常生活の中でアートトラックをたくさんの人が目にし、親しみを感じ話題が広がればいいと思います。プロジェクトを応援し、10月のお披露目を楽しみにしています。

・趣味について

1年程前からゴルフを始め、今年の5月に会社のコンペでデビューしました。以前から興味があったのでコースに出たらとても楽しかったのですが、スコアを見てがっかり・・・。もっと上達したいと思いましたが。冬はスノボを楽しんでいます。

編集局だより



福岡運輸株式会社 福岡支店
業務推進部 情報課 宮本史朗

九州では猛暑・真夏日が続き、熱中症注意報は“危険”レベルです。PM2.5などの大気汚染もあります。趣味はサイクリングですが、果たして健康的なのかどうか・・・

さて、私たちアートトラック・プロジェクト実行委員会は7月24日に福岡市の六本松にある障がい福祉サービス事業所『ひまわりパーク六本松』を訪問させて頂きました。伺った時間がちょうど皆様が創作活動などに取り組まれている時間帯でしたので、実際の作業を間近で拝見させて頂きました。絵具・ペン・はり絵など様々な手法でひたむきに描く姿は創作活動に対する並々ならぬ意欲を感じとることができました。途中でこちらが希望した絵を描いて頂いたりもしましたが、出来上がった絵の構図や精緻さに驚かされました。彼らの作品はどれも創造力に溢れ、時には大胆に、時には繊細に表現されており、強く印象に残りました。

アートはアーティストの感情を表現するものとも聞きます。彼らのアートを描いたトラックが走ることで街に彩りを、人の心に温かみを与えることができると思います。『ひまわりパーク六本松』様が目指していることの一つである地域活性化への貢献にも役立つことができるのではないのでしょうか。

アートトラック・プロジェクトのメールアドレス《art_truck@fukuokaunyu.co.jp》ができました！ みなさまのご意見・ご感想・ご質問等を待っています！